

広 報

# のほろへつ

●No.471 ●平成2年1月1日発行



'90

1. 1, 15 合併号

登別に冬の訪ずれを告げる北からの使者オオハクチョウが今年は昨年より一週間ほど早く幌別川に到着しました。

今年訪ずれたのは17羽。指定席となった来福橋のたもとでゆっくりと羽根を休めています。

もう市民とはすっかり顔なじみ。近寄ってきては、エサをねだります。





あけまして

おめでとうございます

登別市長 上野 晃

新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、市民の皆様にははまなす国体バドミントン競技会をはじめ、いきいき人とまち推進事業等大へんご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。当市では初めてのビックイイベント国体競技も皆様のおかげで市民総参加のもと盛会裡に終わることができ、深く感謝いたしております。

私は、市長就任以来市政懇談会をはじめ色々な機会を通じて多くの市民の皆さんと接し、対話をするよう心掛けてまいりました。これまで数々の貴重なご意見を頂き感謝申し上げますとともに、今後の市政に役立てたいと考えております。

さて、二十一世紀に向かい豊かなまちづくりを進めるべく取り組んでまいりました大規模開発プロジェクトのうち、登別マリノパークがいよいよ本年七月オープン予定です。是非とも数多くの市民の皆様をはじめ、観光客の方々に楽しみ満足を頂けるようマリノパークの奮闘を期待いたしますとともに、これが地域活性化と雇用の拡大に大いに寄与するよう図ってまいります。

また、本年は市制施行二十周年の節目、いわば成人の年を迎えます。新生登別を建設する飛躍の年とすべく決意をあらたにし、全市の観光基本計画の取りまとめや商店街の近代化、企業誘致などに取り組みんでまいりますので、今後とも一層のご協力をお願い申し上げます。

市民皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。



# 新春・夢・希望

新年を迎えて、皆さんは夢や希望に胸をふくらませていくことでしょう。新春号では、昨年各分野で活躍された四人の方にご登壇願ひ、それぞれの立場から今年の抱負などについて語っていただきました。

## 地域に親しまれる プラスバンドを

中 村田宏文さん



昭和六十二年に幌別中学校へ着任してプラスバンドの指導をしています。現在の部員は約六十名程ですが今年、新年度からは七十名位になるかもしれません。私がプラスバンドを指導しているのは、音楽を指導するのはなく、このプラスバンドという部活動を通しての生徒指導、人づくりが目的なんです。特に現在の中学生には何か目標を持たせ、それに向って進ませるような指導が重要だと思えます。昨年地区代表として全道大会

に出場し銀賞を受賞しましたが、今年はその上の金賞をめざして練習をします。もちろん賞を受賞することが目的ではなく、一つの目標を定めて練習すれば生徒にとって励みにもなりますし、その目標を達成したときの喜びや、レベルのアップにもなるでしょう。今年の目標としては、この全道大会に再度出て金賞をめざすこと、また毎年秋に行っている定期演奏会も五回目という一つの節目です。これからも総まとめみたいな感じで何か

## 福祉に対する 意識を高めよう

福祉ボランティア  
末永美津枝さん



昨年六月から初まつたわなきり老人の入浴サービスは、利用者とその家族から大変喜ばれています。私たち美園地区ボランティアは三十名余で活動していますが、入浴時の衣服の着換えなどの介護をしています。

この活動を通して感じたことですが利用される方が外と少ないですね。初めは九人でスタートしましたが二人が亡くなり、五人が入院して現在二人しかいません。市内にはまだわなきりのお年寄りが居ると思えますがその後申し込みもないようです。PR不足で制度を知らないのか、はずかしいのか分りませんが、せっかくなので制度ですからもっと利用する人がいても良いと思います。

また、この制度は市内に住んでいる六十五歳以上のわなきりのお年寄りを対象にしています。が、ケースによっては年齢を六十歳くらいにするとか、もう少し幅という柔軟性があったとしてもよいのではないかと考えています。それと、各地区の町内会にボランティア部のようなものを置き町内の独居老人宅へ訪問し、悩みやちよつとした身のまわりのことなどの手助けをする、そういったことを通して地域住民の福祉に対する意識を高めることも必要な気がします。そうすれば入浴サービスなど色々な福祉の制度も更に分るでしょうし、はずかしいといったことも少なくなるような気がします。そのような街がいいですね。





# 登別市発展に努力を

## 登別市議会議長 水口 竹夫

平成二年の新春を迎えるにあたり、市議会を代表して市民の皆様にご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと「昭和」と言う六十余年におよぶ長い激動の時代が幕を閉じ、新たな旅立ちの年でありました。又、はまなす国体は本市において「シャトル舞う熱き感動湯の里に」をスローガンに市民総参加で大会を支えて成功裡に終了できましたことに対して衷心より敬意と感謝を表する次第であります。

今日の経済状況をみますと、内需拡大等により好転の傾向にありますが、当市を取りまく諸情勢は基幹産業の合理化等に伴い人口は減少傾向が続いており、依然として厳しい行政環境が予想されます。

しかし、この様な情勢の中において登別温泉の観光入り込み客は、史上最高となり、観光都市を目標としている当市にとって明るい話題となり誠に同慶にたえません。

また昨年は、市民参加による「ふるさと創生事業」がスタートし、まちづくり議論が展開され、更にまた新たな観光開発として、北欧ロマンと海洋ファンタジーを旨とした北海道マリンパーク「ニクス」と登別伊達時代村の大型プロジェクト事業の起工式が盛大に行われる等、観光登別の飛躍が一層期待されることとなりました。

今日における地方自治体の財政事情は、非常に厳しい状況の中で諸問題は山積しており、その課題を消化するためには、かなりの困難が予想されますが、今後は議会においても登別市発展のため、より一層の努力をする決意でございます。

終わりに、市民の皆様のご健勝とご繁栄を心から祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

# 地域の活性化に向かって

## 「水滴の会」 代表 松永 章さん



私たちの「水滴の会」は、昨年六月に八社が参加して結成、設立されました。

この会は、市内に事業所を持つているそれぞれ異なる事業の経営者や後継者を会員としています。そして、角度を変えた物の見方、考え方をともに経営に関する情報交換を行い企業に活力を与え、地域の活性化に寄与しよう、ということで設立されたものです。

私達の住んでいるこの登別は、温泉や登別地区など一部の地域を除いて経済面では室蘭に依存している傾向があります。しかし、近年、室蘭などにおいての鉄鋼、造船の不況により登別もかなり影響を受けたと思います。

いつまでも依存型の体質でいいのだろうか、このまちにも優秀な技術やノウハウを持っている企業がある、これを結集して自立をしなければ。そう考えた訳です。

「水」は酸素と水素から成っています。この水の原点は水滴です。一滴、一滴の水滴は岩に穴を開けますし、小川となり大河となつて大海に注ぐ。又、水は一定の形に留まることなく環境に応じ、その姿を変える、つまり各企業との異業種交流で融合し、連携して強い経営基盤を築くことが登別の活性化、依存体質からの脱却になる、そういう信念がこの「水滴の会」という名に込められています。

登別市にとって今年、登別マリンパーク、登別伊達時代村といった大型プロジェクトが本格的に始動し、観光都市としてエンジンもフル回転をするでしょう。登別温泉というすばらしい観光資源もあります。

登別はいま、新しい時代を迎えて少しずつではあるけれど着実に独自の道を歩み始めています。私達「水滴の会」も経営基盤の強化、地域活性化と言う二つの大きな柱を目標に更に活発に活動をする年になりたいと思っています。

# 市民参加のまちづくり論議

## いきいき人とまち推進会議 議長 楠本 賢一さん



当初の五十人会議のときは、市内で活発に活動を行っていた団体などのメンバーが中心だったので、まあ、何となく顔見知りというか、知り合った顔ぶれが多かったんです。今までも、その人達同士の交流があつたもので、考え方にしてもひとつのものしか出てこないという傾向にありました。

でも、その後一般公募の市民が入り百七名になると、さすがに全然知らない人も入ってきまして、若い人からお年寄りまですごく幅広くなつたので、予想もつかない意見やアイデアが出てくるようになりました。

色んな議論が出すぎて議論の進み方が遅くなるという面もあ

つたんですが、それはそれで重要なことと考えています。

今まで市民が自由に町づくりについて発議するという場がなかったですから、それが常時この市民会議で開かれた形があるということの意義は大きいと思います。

今年度事業としては、取りあえず「人材派遣」と「地域活動」の両事業に取り組んだんですが、「人材派遣」は、まちづくりに意欲があつて、自分で目標を設定した人は原則派遣しましょうという考え方をとりました。人材発掘の意味もありますので、登別にはこういう人もいますよというアピールにもなると思います。

「地域活動」事業としてのふるさと探訪バスツアーや公開講座は、市や社会教育などの行事と重なる部分もありますが、ふるさとを知るうえで、色んな角度から重層的に行うということが大事だと思っています。今回のバスツアーでは百八十人の市民が新たに登別を発見したことでしよう。

この推進会議は、引き続き今年も行われます。昨年は、市民へのボランティアという面が強かったんですが、今年は、私達自身も大いに勉強して、もっとまちづくりの意欲を高めるよう行動する年にしたいと考えています。



# 登別 まちづくり ひとづくり

## 地域のリーダー育成を めざして



いきいき人とまち推進会議  
Eグループ

代表 篠原 幸盛さん

ふるさと創生事業推進会議の五十人会議の頃から、ふるさとづくりは人づくり、という考えを持っていました。そのため、この人材派遣事業が決定し一般公募をしたとき、私達Eグループとしても登別のため「人材育成」という形で協力しようということになり応募した訳です。私達のグループで考えていることはまず、「すずかけ塾」というまちづくりのための塾を設立しようということです。クラス十五名程で、次代を担う中高生のリーダー育成クラス、小・中・高生を指導する指導者育成クラス、まちづくり、まちおこしを目的とする青年リーダー育成クラス、豊かな経験を持つ中高年の指導者育成クラス、

と四つのクラスをつくります。その中で登別の文化、歴史を学ぶ郷土学を必須科目として、他に専門科目を週一回程度、六ヶ月間でしようとするものです。この「すずかけ塾」創設のため江差町にある「江差地域大学」へ行こうと考えています。ここは、自分達の住むまちを美しい姿のまま子供達に残してやりたい、そのためにはそこに住んでいく大人達が自覚しなければなりません。ふるさとづくりはまず、人づくりからという私達の考えと共通点があり、また、先輩格でもあることからここを見てみたいと考えた訳です。

いきいき人とまち推進事業では、平成元年度事業の一つとして人材育成を目的に国内・外への人材派遣を決定し公募を行った結果、個人で海外一人、国内三人、グループで国内三つのグループが決定しました。今号では、この方々に応募した動機や研修目的、新しい年を迎えての抱負などについてお聞きしました。

## 福祉ボランティア “布の本”づくり



井上 ハル子さん

「ひとづくりまちづくり」です。だから、体の不自由な方もそうでない方も共に歩んで行けるような街にして行けたら、と思っ  
ています。  
私達は「布の本」を現在作成しておりますが、これは立体感もあり、自分で工夫して楽しむこともできます。ただ、布の本を作るノウハウも不足していますので、活動の盛んな街を訪ねて勉強することによって私達の活動を充実させたいと考えています。また材料もこちらで用意できない物などがあり、ますので、取り寄せる手段なども確立できたら良いと考えています。  
活動するにあたって意外にお金が掛かることに驚きました。ボランティアとは言っても、自分の生活を圧迫したり借金してまではできませんので、友愛セールのを通じてできたお金の一部を活動資金に充てたりしています。例年ですと友愛セールの益金は大部分を社会福祉協議会へ寄付していましたが、「悪いなあ」と思いながら少し活動資金に回させていただきました。  
活動を進めて行くにあたって膨大な材料とマシンなどの機器を持ち運ぶのがとても大変なんです。決まった活動の拠点を持っていないので、材料や機器を置いておけるような作業場みたいなものが欲しいと考えています。また、お金のことをお話ししましたが、友愛セールの心を買っていただきたいと思っ  
ているんです。



委員長 須賀 武郎さん

## 登別観光フォーラムの実現を

登別温泉旅館組合経営委員会

登別温泉旅館組合では、従来より官民一体の観光地づくりの先進地である長野県の野沢温泉を視察してみたいと考えていました。そして、昨年十二月四日に観光フォーラムが野沢温泉で開催されることを知り応募したような訳です。  
このフォーラムのテーマは、「地域活性化と人づくり」、「温泉観光地の景観と街づくり」となっており、これは当登別温泉での主要なテーマでもあり、かつて陸の孤島と言われ、た野沢温泉は、村営のスキー場を有し一昨年三十六億円の売上げ、純利益も十二億円余りを計上しています。また、日本唯一の「スキー博物館」や公共下水道などの施設、更に全国初の一斉通報装置など防災面でもすばらしいものがあります。私達のグループは、このように発展してきた村の実体を視察し、村の若者との交流も深めたいと考えています。  
登別は、国際観光レクリエーション都市の宣言はしているものの、官民一体となった盛り上がりもなく、私達も将来のビジョンがないといったお寒い状態ではないかと深く反省しています。  
このフォーラム参加の機会に一線活躍している若い人達を中心に官民一体の「登別観光ビジョン研究会」を設立しようと考えています。そして、この研究会で将来の登別観光の歩むべき方向やあり方を考え、近い将来この研究会主催による「登別観光フォーラム」の開催を実現させたいと思っています。



## 世界の登別へ向けて



田中寛志さん

私がこの国外派遣に応募したのは、オーストラリア、ニュージーランドに行く日本人が年間二十万人に及び、この日本人だけを対象にしても商売になるのでは、と考えたからです。特にニュージーランドは島国、火山等々日本の共通点も多く是非一度は行ってみたい国でした。

私がこの登別について感じたことは、室蘭市のペットタウンの性格が強いことと基幹産業がないということ。そこでニュージーランドに七千万頭といると言われている羊に着目しました。羊毛を輸入して市内でセーターなどの製品に加工し、これを輸出する。この加工を市内の民間サークルや婦人団体等に呼びかけ有料で製品にしてもら

、ニュージーランドに土産物店を置き販売するということを考えました。更に、これを機会に人の交流、他の物産の交流、文化の交流を行えば、また新しい何かが生まれてくると思えます。市内経済にも良い影響を与え、一村一品にもなるでしょう。

また、ニュージーランドにロトルアという人口五万二千程度の町があり、ロトルア湖という湖に沿って「地獄の門」と呼ばれている地熱地帯があります。そこに登別温泉のシンボルである「鬼」の像を置いて、ここを訪れる人へ登別温泉のアピールをすれば世界的にも有名になると思っています。今年、このような構想を抱いてふるさと登別のために行ってきます。



山田留市さん

## 大根を

### 登別の特産品に

すぐれた品質の大根を、より安い価格で市民の皆さんに食べてもらいたい、そう考えて今回の人材派遣事業に応募しました。私を含めて、市民の皆さんが現在食べている大根は、大部分が他の土地で生産されたものです。私の六十年余に及ぶ秋大根づくりの経験からすると、登別

は夏の雨量や冷涼の日数から大根栽培に適した土地であると確信しています。しかし、大根づくりは自然との闘いでもあり、

良いものを作るためには、それなりの研究や努力をしなければなりません。まず第一に、毎年の日照、気温、降雨量などを観察し、それによって病虫害の発生状況を把握すること。次に耕作する土地を整備することです。大根の成長を妨げる土塊、石などを除き、適度な保水、排水ができること、酸度の検査も大切なことです。最後に種をまく時期、植える密度、施肥の方法などの研究、病虫害の予防や除草

など手入れも大切です。私は、今日まで自分なりに努力をしてきたつもりですが更に良いものを作るため、登別と同じような気候でもあり野菜の産地でもある十勝の豊頃町へ行って、土地の人と話しをし、勉強をしたいと考えています。

私の残された人生を大根作りにつけて、将来は市の特産品としてみたいと思っています。新しい年は、大根づくりの勉強の年となるでしょう。

## 私も参加 市民のためのまちづくり



安井美智子さん

たまたま夫が小学校の同窓会を実施したときに集まった同級生から「登別へ帰郷しても旧友の所在が不明なので、ただ景色を眺めて帰るだけ……」という話があったのです。そうであれば地元の私が同郷人同志の輪を作る橋渡しをできればと考えました。あくまでもキッカケになればいいんです。遠方の友人が泊まったり、私達が友人を訪ねたり、まあホームステイみたいなものかな。そんなふうに仲間を作れたらなあと思います。

私のように、サークルや団体に属さない、「主婦」が、こういった人材派遣事業に応募して同郷の人達との交流拡大を実現できるとしたら、家庭で「何かしたい」と考えているながら行動

を起こせない市民の皆さんの励みになると思いますし、また、交流拡大が実現できなかつたとしても、私の投げた石が波紋を広げるように、皆さんも「私もできるんだ」「私もやってみたい」と思ってくだされれば、こんなに「人づくり・まちづくり」として素晴らしいことはないと思います。

観光目的で登別へいらっしゃる方のための街づくりはもちろんです。このまちに住む私達のためのまちづくりに私も参加して市民の皆さんへ行動の輪を広げるきっかけになればいいなと思います。

そんな大それたことではないけれど、仲間意識を広げて行くことを目標にがんばります。



目黒啓司さん

## 地域活性の起爆剤として

### CATV事業

私は登別市へ来て四、五年になります。ここは室蘭市のペットタウンの性格が強いまちであるという印象を受けました。そして、これからお世話になるまちでもあり、市のために何かの形で役に立ちたい、尽力したいというのが応募した理由です。そこで具体的に考えたのがCATV（有線放送）事業です。

現在、日本において最も高価なものな情報です。この情報を誰でも、何時でも、自由に受けることができれば更に豊かな生活を送ることができるようになり、新しい産業として地域活性化の起爆剤にもなり得ると思います。用途は多種多様ですが、生活に密着したものとしては医療面での活用や、企業間での情報交換が可能でしょう。産業として定着すれば雇用の促進、拡大にもつながります。温泉地区などの電波の弱い地域の難視聴の解消にはこれ以上のものはありませぬし、幸いなことにこの事業を取り巻く社会的な環境整

備も進められています。例えば、政府系金融機関からの長期で低利の融資、税制上の優遇措置なども講じられています。

新しい年は、このCATV事業の先進地域である東京と長野の企業等を訪問し、実際の利用状況、運営方法などについて学んで来ます。実現までに当然のことながら困難が予想されますが、我まことにとって無くてはならないものと確信しています。



自然とくらしをクリーンアップ。快適な都市生活の基礎となる下水道事業が、今年十月幌別地区を中心にいよいよ供用開始の予定です。

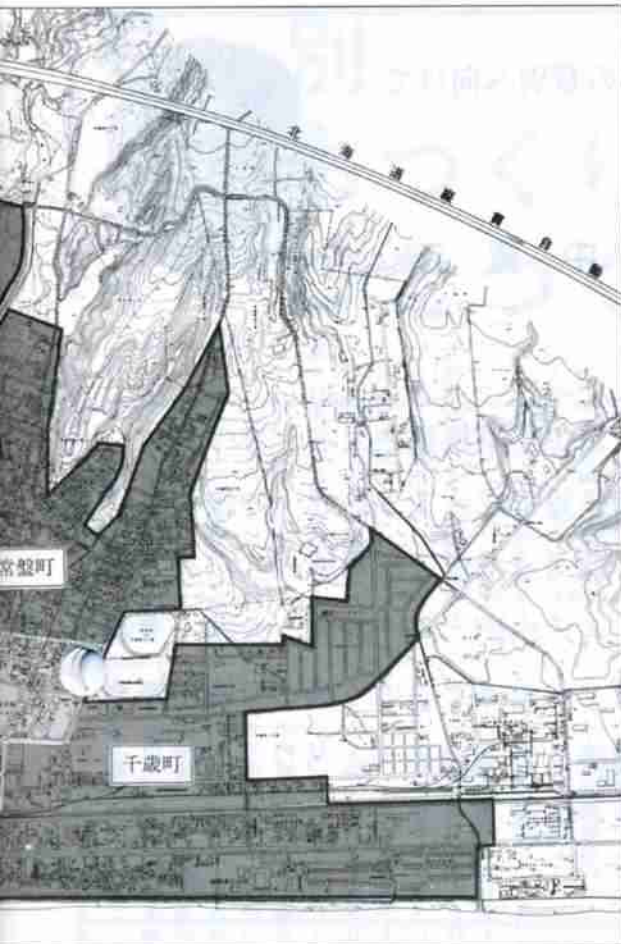
清潔で快適なくらしはもとより、美しい川や海をいつまでも残すため、下水道は大きな力を発揮するでしょう。

## 公共下水道事業

ことし

十月供用開始予定

快適生活都市元年



### 一度だけ受益者負担金

がかかります。

#### ▼受益者負担金とは？

道路や公園などの一般の公共施設は、市民の誰もが利用でき、その恩恵を受けることができるものです。

しかし、下水道の恩恵は、下水道が完備された地区にのみ限られます。万々だけに

もし、下水道の建設を税金だけ

下水道の供用（使用）開始が近づくとつれ、市に様々な質問が寄せられています。

今回は、それらにお答えする意味から「個人負担」の概要についてお知らせします。

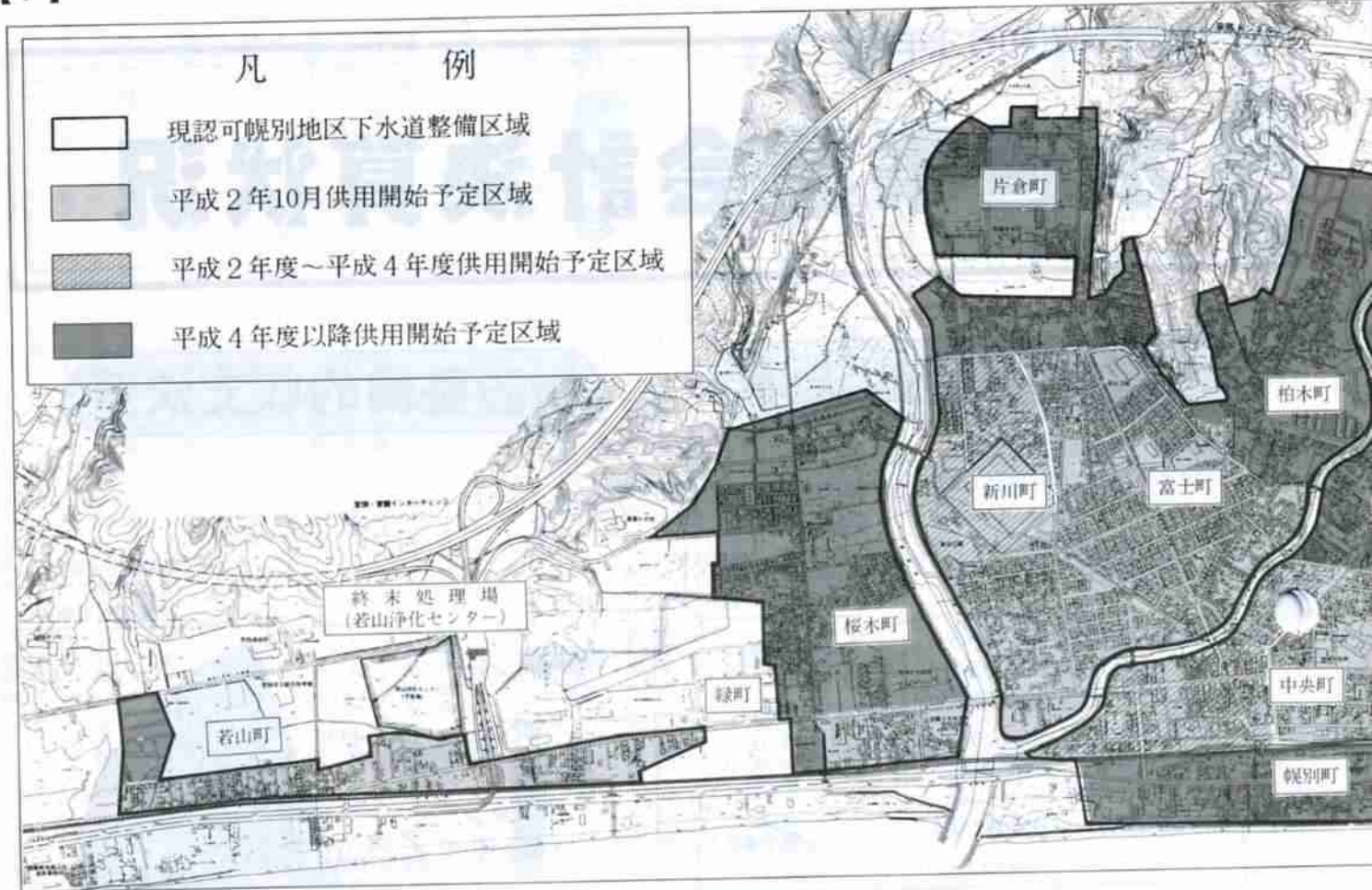
なお、下水道の利用に係わる個人負担額や使用料金額については、今後、市議会での審議を経て制定される条例で定められることとなりますので、今回は、先に市長に提出された「登別市公共下水道審議会答申」を参考に、近隣市などの事例などを交え、お知らせすることとします。

円程度になっています。ですから百坪の土地をお持ちの方は約十五万円～十八万円程度の額になります。

受益者負担金が一度きりの負担と言っても多額になりますので、市では、負担の軽減を図るため分割払いの制度を検討しています。近隣市の事例では、年四回の五年払い（合計二十回払い）が一般的です。

下水道利用に際して





で賄おうとする。下水道の整備  
されていらない地区の市民と下水道  
の恩恵を受けている。氏との間に  
負担の不公平が生じることとなり  
ます。

そこで、下水道の整備された地  
域の方に建設費の一部を負担して  
いただくとするのが受益者負担  
金制度です。

▼負担する方は？

受益者負担金の納入対象となる  
のは、下水道が整備された区域の  
すべての土地です。従って、原則  
として土地の所有者が負担するこ  
とになります。ただし、長い間貸  
借関係にある土地は、所有者と借  
地人との話し合いにより決めて頂  
くこととなります。

▼負担する時期・回数は？

通常下水道本管が完備され、ト  
イレの水洗化などが可能となった  
翌年の六月か七月から納入して頂  
くこととなります。

受益者負担金は税や後述する下  
水道使用料とは異なり、一度限り  
のものです。

▼負担金の額・支払い方法は？

負担金は、土地の面積に応じて  
ご負担頂くこととなります。

具体的な金額は、今後、市議会  
の審議を経て条例で定められるこ  
ととなりますが、近隣市などの事  
例では、坪当り千五百円～千八百

がかります。

下水道が使えるようになると、  
皆さんご家庭では、条例で定め  
る期間までに、台所及び浴室など  
の排水設備工事を下水道本管に  
接続して頂くこととなります。ま  
た、下水道法により三年以内にト  
イレの水洗化を行うことが義務付  
けられています。

▼工事費用は？

この費用は、下水道本管までの  
距離や便器の種類などにより異な  
りますので、明確な額は示せませ  
んが、一般標準的な家庭で約四十  
万円程度と推定されます。

市では、多額な費用がかかるこ  
とから市民の皆さんの負担軽減を  
図るため貸付限度額を決めて二年  
から四年の期間で返済して頂く貸  
付制度などを検討しています。

下水道使用料

がかります。

下水道を使用しますと水道と同  
じように使用水量などにより下水  
道使用料がかかります。

この下水道使用料は、下水道施  
設の維持管理の費用に充てられま  
す。

具体的な料金は、今後条例で定  
められることとなりますが、近隣  
市の事例では、家族数三人～四人  
の一般標準世帯で月額二千元～二  
千七百円程度になっております。



昭和63年度

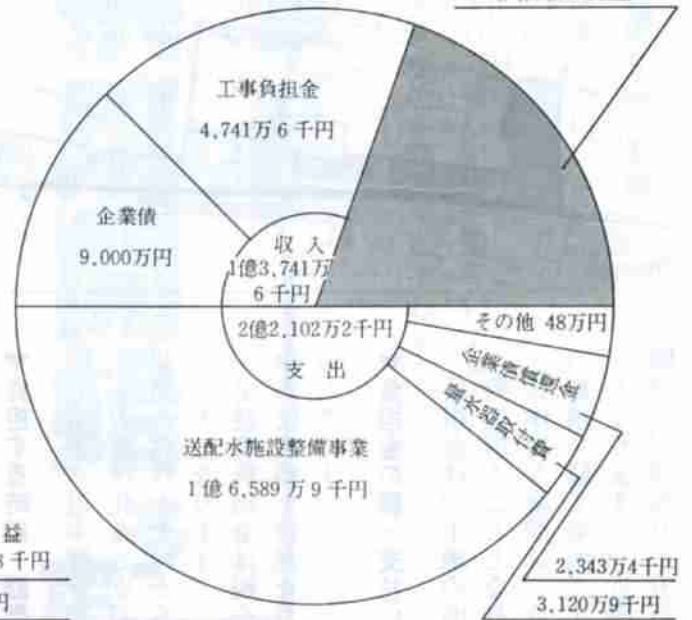
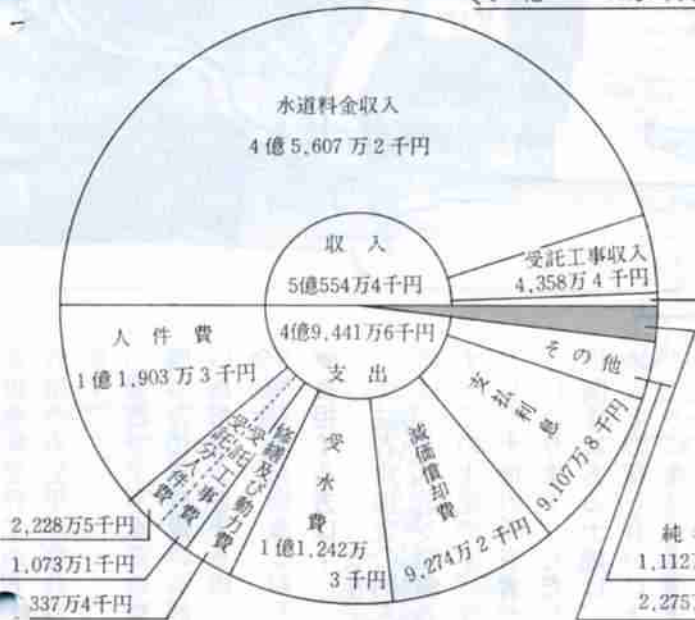
# 水道事業会計決算状況

## 営業的収支決算

## 施設整備的収支決算

その他収入 588万8千円  
 内訳  
 手数料 26万9千円  
 受取利息 481万1千円  
 不用品売却 67万1千円  
 その他 13万7千円

不足補てん財源  
 8,360万6千円  
 (内部留保資金)



| 年度 | 配水量 (ml)  | 給水量 (ml)  | 有収率 (%) | 給水収益 (円)    | 供給単価 (円) | 給水原価 (円) | 給水区域内人口 (人) | 給水人口 (人) | 普及率 (%) |
|----|-----------|-----------|---------|-------------|----------|----------|-------------|----------|---------|
| 62 | 5,112,355 | 3,997,639 | 78.20   | 452,477,227 | 113.19   | 110.01   | 56,687      | 54,651   | 96.41   |
| 63 | 5,010,167 | 4,057,599 | 80.99   | 456,071,596 | 112.40   | 113.22   | 56,235      | 54,216   | 96.41   |
| 差  | △ 102,188 | 59,960    | 2.79    | 3,594,369   | △ 0.79   | 3.21     | △ 452       | △ 435    | 0       |

の注意  
 道結注  
 水凍こ  
 ください

※事務処理の省力化と経費節減のため、水道料金の口座振替制度にご協力ください。  
 口座振替に関するお問い合わせは、水道部料金係(TEL2111内線333)まで

〔収支状況〕  
 昭和六十三年度は、収益の確保と経常費用などの節減に努め、営業的収支で千百二十二万八千円の純利益を生じました。この利益は借入金返済のための積立金や施設の改良資金として使用されます。  
 また、建設改良事業として管路網整備のために配水管布設、老朽配水管の布設替、浄水場関係施設の整備も実施しました。今後も各施設の改善を計画的に実施し、安定した水の供給に努めていきます。

〔給水状況〕  
 登別市の給水人口は五万四千二百十六人となり、年間給水量は約四百六万立方メートルと、前年度に比べて約六万立方メートルの増量となりました。  
 皆さんが一日に使用した量は、一人平均二〇五リットルとなっています。

昭和六十三年年度水道事業会計の概況を次のとおりお知らせします。



# 健康相談

▽実施月日 二月七日(水) : 婦人センター 二月八日(木) : 警別公民館 二月九日(金) : 鉄南ふれあいセンター

▽受付時間 午前の部: 午前十時~午前十二時三十分 午後の部: 午後一時~午後一時三十分

▽内容 午前: 成人病、妊婦、家族計画、幼児(七ヶ月児を除く)の各相談 午後: 七ヶ月児相談(平成元年六月出生児)

▽用意するもの 母子健康手帳、バスタオル

※婦人センターでの健康相談は、午前中に午後の分も併せて行います。

# 乳児検診

▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導

▽日程、会場、対象地区 一月二十五日(木) : 警別公民館(警別地区) 一月二十六日(金) : 鉄南ふれあいセンター(幌別・登別温泉地区)

▽対象児 警別地区: 平成元年九、十月出生児 幌別・登別、登別温泉地区: 平成元年十月出生児

▽用意するもの 母子健康手帳、バスタオル

▽受付時間 正午~午後十二時十五分

※神経芽細胞腫(小児ガンの一種)の検査セットを同時に配布します。

# 無料法律相談

交通事故、金銭貸借、損害賠償、離婚など法律問題でお困りの方はご利用ください。札幌弁護士会室蘭支部の弁護士2人が相談をお受けします。

なお、相談ご希望の方は、あらかじめお申し込みください。

▷日時 2月3日(土) 午前9時から

▷場所 鉄南ふれあいセンター

▷定員 16人(定員になり次第締め切ります)

▷申し込み先 市民課市民生活係(TEL 2111 内線323)

※裁判や調停中のものは、お受けできません。

# 第13回つけものフェスティバル

市教育委員会とつけものフェスティバル実行委員会では、次のとおりつけものフェスティバルを開催します。

▽日時 一月十二日(金) 午前十時三十分より

▽場所 市民会館中ホール

●つけものコンクールに出品してください。

●ぬかづけ、かすづけ、かすみそづけ、魚づけ、アイディアづけ、その他(いずしを含む)

▽出品方法・量 一人何部門でも出品できます。一部門一皿(十五人分程度)を用意してください。なお、前年度第十二回においての入賞者は、今回別のコーナーを設ける予定ですので今回の出品は見合わせてください。

▽申し込み方法 一月十二日(当日) 午前十時まで(つけものを持参してください)

▽賞 部門ごとの優秀者に賞を贈り、出品者全員に参加賞を

# 冬期少年宿泊研修会

市教育委員会では、冬休み期間中に屋外に出ることの少ない少年を対象に宿泊研修会を開催します。これは、年齢の異なる少年が共同生活を行い、自然とふれあいを深め豊かな心とたくましい体を育むことを目的としています。

▽日時 一月十八日(木)・十九日(金)

▽場所 北海道立洞爺少年自然の家

▽対象 小学校三年生以上中学校三年生

▽募集人員 八十名

▽参加料 千五百円(保険料)

# プロが教える 中華料理教室

家庭でも手軽にできる中華料理の作り方をプロが指導します。お気軽にご参加ください。

▽日時・場所 一月三十一日(水) : 登別温泉公民館 二月六日(火) : 婦人センター

※時間はいずれも午前十時~正午までです。

▽講師 北海道全調理師会室蘭支部

▽参加料 八百円(教材費)

▽用意するもの エプロン、包丁、メモ、筆記用具

▽申し込み方法 電話で市教育委員会社会教育課(TEL 21100)へ一月二十五日までに申し込みください。

# 保育所入所児童募集します

平成二年度市立保育所の入所児童を次のとおり募集します。

▽申請書交付・受付期間 一月六日~一月二十日

▽申請書交付・受付場所 市役所社会課児童係、各支所

▽入所資格 満三歳以上(富士)

# 各保育所所在地・定員一覧表

| 保育所名・所在地 | 定員   |
|----------|------|
| 富士保育所    | 120名 |
| 警別保育所    | 120名 |
| 幌別東保育所   | 90名  |
| 幌別西保育所   | 90名  |
| 栄町保育所    | 90名  |
| 登別東町1    | 14名  |
| 登別東町2    | 19名  |
| 美園保育所    | 45名  |
| 美園町3     | 無    |
| 登別温泉保育所  | 92名  |
| 登別温泉町1   | 53名  |
| 登別温泉町2   | 30名  |

# 国民年金から二十歳のあなたへ

御成人おめでとうございます。二十歳になった皆さんは、将来のために年々年金に加入しなければなりません。国民年金は、二十歳から五十九歳までの人で厚生年金保険や共済組合などに加入していない人が加入の義務があります。二十歳になったときから十四日以内に手続をしてください。

※国民年金についてのお問い合わせは、市民課国民年金係(TEL 2111 内線245・369)まで

# 不用品ダイヤル市

☎85-2111(内323)

おわけします(売り)

ベビーカー(折りたたみ)、卓上ステレオ(カセットデッキ付)、健康器具(あんま器)、子供用自転車(16インチ)、スキー(180cm)、フィギアスケート、電気オルガン、ホームタンク(20ℓ)、石油用ポリ容器、身障者用手まわし三輪車、冷蔵庫

ゆずって下さい(買い)

下駄箱(大きいサイズ)、子供用スキー一式(小1男)、婦人用自転車、子供用自転車(小6男)、ストーブガード



# おめでとう“はたち”

## 平成2年成人式のご案内

市では、新たな成人として果  
立つ若人の輝しい将来を祝い、  
次のとおり式典を行います。当  
日は記念行事のほか、記念品を  
用意してあります。ぜひ、ご出席  
ください。

▽日時 一月十五日(月)午後  
一時～午後二時 受付は午後  
十二時三十分から

▽会場 市民会館

▽成人該当者 登別市に住民登  
録をしている昭和四十四年四  
月二日から昭和四十五年四月  
一日までに生まれた方。また、  
他市町村に住民票を移動して  
いる方でも連絡をいただけれ  
ば出席できます。

▽連絡先 市教育委員会社会教  
育課(TEL881100)

※対象の方には案内状を送付し  
ますが、一月六日までに届かな  
かった場合は社会教育課にご連  
絡ください。



### 道路はキケン!! スキー、そり遊び

冬は、スキーやそり遊びで道  
路に飛び出し、車にはねられる  
という事故が発生します。道路  
では、スキーやそり遊びをしな  
いよう繰り返し指導し、子供を  
事故から守りましょう。

冬は、スキーやそり遊びで道  
路に飛び出し、車にはねられる  
という事故が発生します。道路  
では、スキーやそり遊びをしな  
いよう繰り返し指導し、子供を  
事故から守りましょう。

### 小学校入学に備えて 「新一年生セミナー」

今春、小学校に入学する子供  
のいる方を対象に、次のとおり  
新一年生セミナーを行います。  
お気軽にご参加ください。

▽内容 講師による「父母の心  
構え」についての話、その後、  
小学校生活に関する皆さんの

不安や疑問に講師が答えます。  
また、室蘭警察署、登別市交  
通安全協会より、「小学生児童  
が遭遇した交通事故」の事例  
の話があります。子供を事故  
から守るため、ぜひ聴講して  
ください。

▽日時 一月二十七日(土)午  
後二時～午後四時(三会場共  
通)

▽会場・講師  
○市民会館：細川正昭氏(幌別  
東小学校校長)  
○警察公民館：斎藤亨氏(富岸  
小学校校長)  
○婦人センター：浜淳氏(登別  
小学校校長)

▽申し込み・問い合わせ先 市  
教育委員会社会教育課(TEL88  
1100)

### 予防接種

※MMR(麻疹・おたふくか  
ぜ・風しん)について  
今年六月一日より実施してき  
ておりましたMMRWワクチン  
は、このワクチンが原因と思  
われる無菌性髄膜炎発生のた  
め、当分の間見合わせるこ  
とになり、麻疹単味の予防接  
種を実施します。

◎麻疹(はしか)  
●対象者 生後十二ヶ月から四  
十二ヶ月未満の幼児

●接種の方法 一回接種  
※満一歳になりしだい各家庭へ  
麻疹の受診券を送付していま  
すので、各自病院で接種を受  
けてください。なお、受診券が  
届かなかった方は、保健衛生課  
(TEL852111内線249)へ  
ご連絡ください。

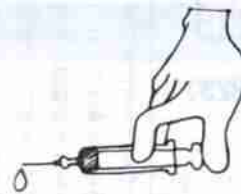
●接種上の注意  
●子供の健康状態の良好な時に  
接種する。●通院中の方は、主  
治医に接種の可否を確認する。  
●接種前日は入浴し、当日は清  
潔な肌を着用する。●体温は  
必ず家で計ってくださる。●母子健  
康手帳を持参する。●できるだ  
け親が付き添う。●接種当日は  
入浴させない。●接種前後に激  
しい運動をさせない。

●次に該当する場合は、予防接  
種を受けることができません。  
●発熱または著しい栄養障害が  
ある。●心臓、腎臓、肝臓の病  
気がある。●アレルギー体質ま  
たは副反応を起こしたことがあ  
る。●最近一年くらいの間、  
けいれんやひきつけを起こした  
ことがある。●ポリオ、風しん、  
麻疹、BCGの予防接種を受け  
て一ヶ月を過ぎていない。

### 〈予防接種実施医療機関〉

(別表)

| 医療機関名   | 所在地           | 電話               | 実施日時                                     |
|---------|---------------|------------------|--|
| 大岩 医院   | 鷺別町<br>1-21-1 | (86)<br>7045     | (月～金) 9:00～17:00<br>(土) 9:00～12:00       |
| 広 瀬 医院  | 幌別町<br>3-13-1 | (85)<br>2547     | (月～金) 9:00～17:30<br>(土) 9:00～12:00       |
| 山本内科医院  | 富士町<br>1-14-9 | (85)<br>4648     | (月・火・木・金) 9:00～17:00<br>(水・土) 9:00～12:00 |
| 開 田 医院  | 中央町<br>5-4-4  | (85)<br>2746     | (月・火・水・金) 9:00～17:30<br>(木・土) 9:00～12:00 |
| 深 瀬 医院  | 中央町<br>2-16-6 | (85)<br>2447     | (月～金) 9:00～17:00<br>(土) 9:00～12:00       |
| 堀 尾 医院  | 富士町<br>6-21-1 | (85)<br>2878     | (月・火・水・金) 9:00～17:00<br>(木・土) 9:00～12:00 |
| 恵 愛 病院  | 鷺別町<br>2-32-1 | (86)<br>7159     | (月～金) 9:00～17:00<br>(土) 9:00～12:00       |
| 若草クリニック | 若草町<br>4-24   | (86)<br>5180     | (火・木) 13:30～16:00                        |
| 登別中央病院  | 青葉町<br>34-9   | (85)1000<br>1001 | (月～金) 9:00～17:00<br>(土) 9:00～12:00       |
| 狩 野 医院  | 登別東町<br>1-3-1 | (83)<br>1041     | (月・火・水・金) 9:00～17:00<br>(木・土) 9:00～12:00 |



### 〈予防接種日程表〉

| 会 場       | 受付時間        | 予 防 接 種 名 |       |       |
|-----------|-------------|-----------|-------|-------|
|           |             | 三種混合      | ツ 反   | BCG   |
| 市 民 会 館   | 13:00～13:30 | 1月24日     | 1月30日 | 2月1日  |
|           |             | 2月27日     | 2月20日 | 2月22日 |
| 鷺 別 公 民 館 | 13:00～13:30 | 1月23日     | 1月31日 | 2月2日  |
|           |             | 2月14日     | 2月21日 | 2月23日 |
| 登 別 公 民 館 | 13:00～13:30 | 1月17日     |       |       |
|           |             | 2月7日      |       |       |
| 登別厚生年金病院  | 14:00～14:20 | 1月17日     |       |       |
|           |             | 2月7日      |       |       |

その他、予防接種を行うことが  
不適当な状態にある。  
※おたふくかぜについて  
おたふくかぜ単味予防接種は  
指定医療機関(別表参照)にて  
有料で実施しています。



### パートタイマーを雇用する事業主のみなさんへ

労働省では、平成元年六月二十三日「パートタイム労働指針」を制定しました。この指針では、労働条件の明確化、労働条件・雇用管理の適正化等について労働使はじめ、関係者が考慮すべき事項を定めています。また、賃金、賞与、退職金、福利厚生施設、教育並びにパートタイム雇用労働者の選任に関する事項についても定めています。

関係者の皆様には、この指針の趣旨、内容を理解されパートタイム労働者の労働条件の確保雇用の安定に努めてください。▽パートタイム労働指針のあらまし(抜粋)

●雇用通知書(賃金、労働時間等を明らかにした書面)を交付するよう努めてください。●パートタイム労働者を含め、常時十人以上の労働者を使用する場合には、パートタイム労働者に適用される就業規則の作成が必要で、一年間以上継続勤務したパートタイム労働者には労働基準法の定めにより、年次有給休暇を与えることが必要です。●期間の定めのある労働契約の更新により、一年を超えて引き続き使用するパートタイム労働者について労働契約の期間を定めるときは、一年を超えない範囲でできるだけ長くするよう努めてください。また、労働契約を更新しないときは、少なくとも三十日前に更新しない旨を予告するよう努めてください。●賃金、賞

与、退職金については、労働間での就業の実態、通常の労働者との均衡を考慮して定めるよう努めてください。●医療、文化、体育等の福利厚生施設の利用について通常の労働者と同様に扱うよう努めてください。●常時使用するパートタイム労働者については、労働安全衛生法の定めにより健康診断を実施することが必要です。●パートタイム労働者を十人以上使用するときは、この指針に定める事項を管理させるため、パートタイム雇用労働者を選任する必要があるあります。

●詳細は、室蘭労働基準監督署(TEL 6131)または、市役所商工労政課(TEL 2111)内線261)へ(市では、労働相談の窓口を設けています)

### 第20回記念

### 小中学生書初め展

登別書道連盟では、第二十回小・中学生書初め展の作品を次のとおり募集します。

▽応募資格 市内に居住する小・中学生(幼児も可)の方

▽作品 一人一点で字句は自由、大きさは小画仙紙二分の一(67×35センチメートル)で縦書とします。また、作品の裏左下に住所、氏名、学校名、学年を記入してください。

▽参加料 一人五百円(受け付け時に持参)

▽作品の受け付け 一月二十八日(日)午前九時三十分～午前十時まで。市民会館老人休室室で行います。

### 青少年ふるさとまつり

青少年ふるさと広場実行委員会では、子供とおじいちゃん、おばあちゃんとの楽しい交流会、「ふれあい・ふるさと広場」とふるさとのおぼりべつについて学んでもらう「青少年ふるさとまつり」を開催します。お友だちをさそって参加してください。

「ふれあい・ふるさと広場」

▽日時 一月十一日(木)午前十一時～午後二時

▽場所 市民会館

▽参加対象 小学校一年生～中学生まで(親子でも参加可)

▽交流内容 ●昔のお正月のあそび(百人一首カルタ、はこいた、すごろく、こま、ふく笑い、ほうびきなど) ●つけものパーティー(八月におじいちゃんたちと畑を耕やし収穫した秋ダイコンのつけもの、登別でとれた米のおにぎりを味わってみます)

▽参加料 無料

▽申し込み先 市教育委員会社会教育課(TEL 1100)で一月六日(土)から申し込みを開始します

「青少年ふるさとまつり」

### 建設工事等の指名願い受け付け

市では、平成二年度の建設工事、設計、測量などの入札に参加を希望する事業者の資格審査申請を次のとおり受け付けます。

▽受け付け期間 二月一日～二月二十八日

▽提出書類 北海道様式(登別建設協会(TEL 2442)で取り扱っています。なお、平成二年度からは経営事項審査を受けていなければ資格審査の申請をすることができません。

### 年末調整書類の提出はお早めに

年末調整事務はお済みでしょうか。平成元年中の年末調整事務を終えた事業主の方は、一月三十一日(水)までに各書類を市役所税務課へ提出することになっていきます。なお、提出の際は、次の点にご注意ください。

○給与支払報告書のうち「本人交付用」は従業員の方に交付し、残りの給与支払報告書に総括表をつけて市役所に提出してください。

ただし、平成二年一月一日現在、登別市以外に居住していた方の給与支払報告書は、その住所地の市町村宛に直接送付してください。

※締切りが近くなりますと混み合いますので、お早めに提出してください。



### 防ぎましょう 水道凍結

水道凍結を防ぐため、次の点に注意してください。

- 空室や空室、屋外散水栓の水を落しておきましょう。
- 量水器ます内に断熱材(新聞紙等)を入れ、ふたを完全にしておきましょう。
- 台所、洗面所、浴室などは就寝前の水抜きを励行しましょう。(寒さが特に厳しい時は昼間でも)

### 母子児童相談

子どもの非行や登校拒否、しつけ、自閉症、養護、ことばの障害、児童施設入所などでお困りの方は、お気軽にご相談ください。

▽相談日 毎日午前九時～午後三時まで(土・日・祝日を除く)

▽場所 福祉事務所福祉課福祉係(市役所一階)

▽室蘭児童相談所の定例相談 平成二年一月十八日(木)午後一時～午後四時(鉄南ふれあいセンター二階和室)

※室蘭児童相談所が行う定例相談を希望される方は、予約制になりますのでお申し込み、お問い合わせは福祉事務所福祉係(TEL 2111)内線212)まで相談は無料です。



# 第十九回

# 登別温泉湯まつり

平成二年二月三日(土)・四日(日)



十一種類の温泉が湧く登別温泉の豊富な湯量と高温多種の湯が枯れることのないよう、祈願すると共に温泉の効能に感謝し開運と無病息災を祈る奇祭です。年に一度の節分に合わせ、地獄谷から登場する赤鬼・青鬼の湯鬼神が、商店や旅館などに

温泉街を回って厄払いを行い、お客様や登別温泉の今年一年の災難や不幸など悪い厄をすべて集め、その身に引き受けて持ち帰りますので、「湯鬼神」が引きましたら「福は内、福は内」と豆をまいて厄払いをお願いします。

## 第19回 登別温泉湯まつり プログラム

| 2月3日(土) 節分     |                                   |                    |  |
|----------------|-----------------------------------|--------------------|--|
| 13:00<br>14:00 | カルルス温泉訪問                          | カルルス温泉             | カルルス温泉の湯浴客の皆さんに湯鬼神かくらを披露します。                         |
| 17:40          | 湯鬼神登場                             | 地獄谷                | 地獄谷から、たいまつを先頭に赤鬼・青鬼の湯鬼神が登場。                          |
| 18:00<br>20:00 | 厄払い湯鬼神群舞<br>(旅館・商店訪問)             | 町内                 | 大勢の鬼達が町へくり出し観光客や地元民の今年1年の厄払いを行う。                     |
| 20:00<br>20:30 | 厄払い豆まき<br>湯の華もちサービス<br>甘酒・湯鬼酒サービス | まつり広場<br>(豊野/ラダイス) | 今年の年男による厄払いの豆まきが行われ、登別温泉の名湯「子宝湯」にちなんで、湯の華もちをプレゼント。   |
| 2月4日(日) 立春     |                                   |                    |  |
| 10:00<br>20:00 | 厄払い湯鬼神群舞<br>(旅館・商店訪問)             | 町内                 | 赤鬼・青鬼の湯鬼神が各旅館、商店を廻って厄払いを行う。                          |
| 20:00<br>20:30 | 厄払い豆まき<br>湯の華もちサービス<br>甘酒・湯鬼酒サービス | まつり広場<br>(豊野/ラダイス) | 集ったお客様が厄払いを行い、湯鬼神が皆様の悪い厄をすべて持って行き、湯の華もちや甘酒がサービスされます。 |
| 20:40<br>20:50 | 源泉湯かけ合戦                           | まつり広場<br>(豊野/ラダイス) | 裸の若者が登別温泉の繁栄と来賓客の無病息災を祈願し、勇壮な湯かけ合戦をくり広げます。           |

### 日本赤十字社 「老人家庭看護法」 講習会開催



講習会開催

- ▽場所 鉄南ふれあいセンター
- ▽内容 老年期の理解・老人のからだ・老人のこころ・老人に起こりやすい病気と看護・ねたきり老人の看護
- ▽受講料 無料
- ▽募集人員 三十名程度
- ▽申し込み締め切り 一月二十三日
- ▽申し込み先 日赤登別市地区事務局(市社会課内)TEL2111内線296

### 登別高校定時制 生徒募集

- 北海道登別高等学校定時制では、働らきながら学ぶ定時制の生徒を募集します。
- ▽出願資格 中学校またはこれに準ずる学校を卒業した方
- ▽願書受付 一月二十三日(一)月二十九日 正午まで
- ▽面接日 三月六日(午後三時三十分より)学力検査はあり

### 献血は心の贈りもの 街頭献血の お知らせ

次の日程で街頭での献血を行いますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

▽日時・場所 一月九日(火) 午前十時～午後四時三十分  
イーストショップ前 一月十一日(木) 午前九時三十分～午前十一時三十分  
登別バラダイス 一月三十一日(水) 午前九時三十分～午前十一時三十分  
登別市役所 午後一時～午後四時三十分  
ホームストア幌別店前 二月一日(木) 午後一時三十分～午後四時三十分  
プラザさいとう横

### ふるさと通信 「湯かげん」 第2号を発行

市では、首都圏在住の登別市出身者、あるいは本市に縁のある企業等に対しふるさと登別の情報をお伝えするため、「湯かげん」と題してふるさと通信を発行しています。

この度、第2号を発行し昨年11月東京で発足したふるさと会「東京・登別げんきかい」の会員などにお送りしました。

市民の皆さんの中で「私の知り合いにも送りたい」という方がいれば、市役所総務課広報係 (TEL2111内線225・392) までご連絡ください。まだ残部がありますのでお分けします。



ふるさと通信  
「湯かげん」第2号